

= Match Report =

第79回鹿児島県高等学校
男子サッカー競技大会

決勝

2026年5月30日(土)

会場(OSAKO YUYA stadium)

マッチNo.【 8 】

神村学園高等部

vs

鹿児島城西

高校

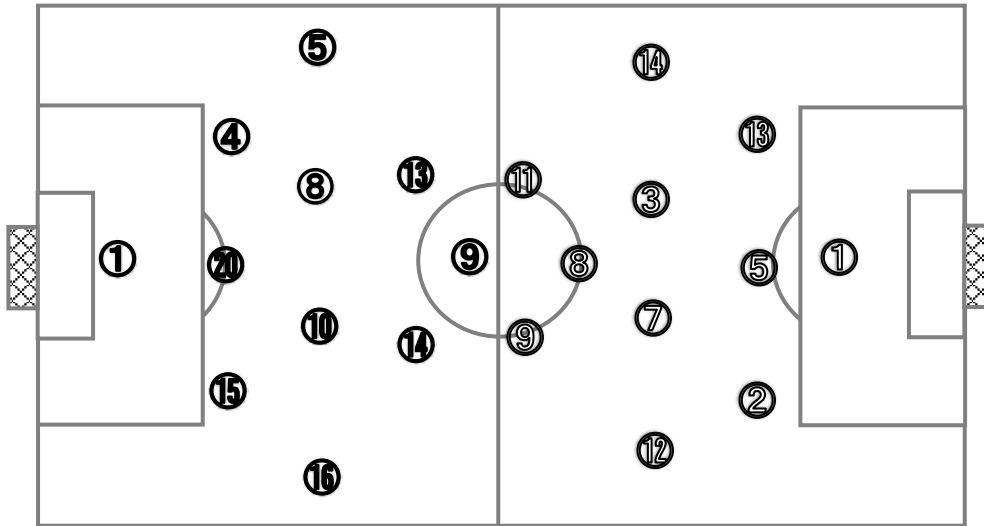
1

1 - 0
0 - 0

0

基本システム 1 - 3 - 4 - 3

基本システム 1 - 3 - 4 - 1 - 2



【Match Report】

神村学園は1-3-4-3システム、鹿児島城西は1-3-4-1-2システムでスタート。ゲームは立ち上がり鹿児島城西がハイプレスで主導権を握る。奪ってからの素早い攻撃でフィニッシュを目指したが、神村学園も守備への素早い切替でシュートまで持ち込ませなかった。時間が進むにつれ神村学園もペースを握り始める。12分にはロングスローから決定機を迎えるが、鹿児島城西GK⑰大串のビッグセーブで得点できず。しかし、その3分後にFW⑨岡野を起点にした連動したパスワークから最後はMF⑤大空がゴールへ流し込んで先制に成功する。対する鹿児島城西もMF⑧出原やMF⑫江藤の効果的なドリブルでチャンスメイクしたが、神村学園ゴールを破ることができずに前半をシュート1本で終えた。後半に入ってもお互いに素早い攻守の切り替えから、球際での激しい攻防を繰り広げる展開が続く。神村学園は前半途中からシステムを変更。鹿児島城西は選手変更で得点を目指した。42分に投入されたMF④浦本は積極的なドリブル突破やシュートでチャンスを作った。終了間際にはFW⑨境のヘディングがクロスバーを叩くなどしたが、最後まで粘り強く守った神村学園が、9年連続12回目の優勝を果たした。

記載責任者

所属

(県立錦江湾高等学校)

氏名

(吉嶺 恵介)